

1-①. 重点分野リサーチ（11重点分野×31国・都市） 各国基礎調査及び、海外先進事例調査 ～ニューヨーク州(1/9)

■目次 ～ニューヨーク州～

1. 基本調査
 - ① 基礎情報
 - ② デジタルに関する組織及び施策等の概要
2. 重点調査分野(11テーマ)

11重点分野リサーチ状況

サービスデザイン/UIUX	★	デジタルデバインド	★	共同利用・共同調達	-
データ利活用	○	官民共創	-	デジタル予算	-
行政サービスのデジタル化	○	新技術 (AI、メタバース)	○	スマートシティ	○
サイバーセキュリティ	★	人材育成・確保	-		

★・・・都が特にベンチマークすべき事例あり、○・・・情報あり、-・・・情報なし

1-①基礎情報

都市名	ニューヨーク州
面積 (km)	122,057
人口 (万人)	1,984
GDP (10億米ドル)	25,040 ※IMF 22年10月時点

元首	キャシー・ホウクル(民主党)
主要産業	金融
国民文化	東京からの直行便あり、時差 +14時間
参考	ニューヨーク基本情報(Knoema)

1-①. 重点分野リサーチ（11重点分野×31国・都市） 各国基礎調査及び、海外先進事例調査 ～ニューヨーク州(2/9)

1 - ②デジタルに関する組織及び施策等の概要

	名称	概要	拠点	ソース・サイト
組織	Information Technology Services (ITS)	州全体のIT戦略的方向性を提供し、ITポリシーを指示し、州の使命をサポートする一元化されたIT製品とサービスを提供。	-	・ 公式ホームページ
施策	NYC戦略	ニューヨーク州全体のデジタル化を促進するため、ニューヨーク州のデジタル化に関する課題とそれに対するプログラム実行計画。	-	・ 詳細記事

1-①. 重点分野リサーチ（11重点分野×31国・都市） 各国基礎調査及び、海外先進事例調査 ～ニューヨーク州(3/9)

2.重点調査分野(11テーマ) -サービスデザイン / UI・UX

Plan & Strategy

事例

概要

NY市長経済機会担当室に設置されたデザイナー等からなる**サービスデザインスタジオ**が、**シビックサービスデザインツール +Tactics**を策定。

要点

- シビックサービスデザインツールの目次
- シビックサービスデザインとは？
 - サービスデザインの原則。
 - ステージを設定する。
 - 人々との対話。
 - 点と点をつなぐ。

参考

- [Civic Service Design公式ホームページ](#)

取組
概要

※着手中含む

- 「シビック・サービス・デザイン」という言葉を作り、サービス・デザインのツールや手法を、政府が運営または資金提供するプログラムに適用している。この手法により、複雑な行政サービスの業務プロセスを解明し、政府運営の効率化を図る。**ニューヨーク市のプログラムを開発・提供する市職員の専門性を補完し、サポートするために、試行錯誤を重ねたデザイン手法を採用**している。

参考

- [Civic Service Design公式ホームページ](#)

1-①. 重点分野リサーチ（11重点分野×31国・都市） 各国基礎調査及び、海外先進事例調査 ～ニューヨーク州(4/9)

2.重点調査分野(11テーマ) –データ利活用

Plan & Strategy

事例

概要

ニューヨーク市の機関や他のパートナーが、無料の公共データを公開している。Open NY Data(ニューヨーク市のデータポータルサイト)の目的は以下のとおり。

- 州政府のデータを監視
(健康データNY、オープン予算NY)
- 新しいレベルの公共コラボレーションのサポート
(オープンフォイルNY)
- オープンデータによって駆動されるウェブサイト
(NY.Gov、CampusCrime.NY.Gov、Taste.NY.Gov)

参考

- [NCY Open Data公式ホームページ](#)

取組概要

※着手中含む

- **Wegovnyc-databook**: Databook はデータセットを収集し、結合して、ニューヨーク市政府に関するデータ駆動型アプリを作成。
- **Sidewalk Widths NYC** : Sidewalk Widths NYCは、歩道の幅が歩行者の社会的距離感を実践する能力にどのような影響を与えるかを印象づけるために作成。
- **NYCレストラン違反** : NYC Department of Health and Mental Hygieneが公開するデータを用いて、ニューヨーク市のレストラン違反を検索・閲覧できるプロジェクト。

参考

- [Wegovnyc-databook\(NYC Open Data\)](#)
- [ニューヨークの歩道幅\(NYC Open Data\)](#)
- [NYCレストラン違反\(NYC Open Data\)](#)

1-①. 重点分野リサーチ（11重点分野×31国・都市） 各国基礎調査及び、海外先進事例調査 ～ニューヨーク州(5/9)

2.重点調査分野(11テーマ) –行政サービスのデジタル化

Plan & Strategy

事例

概要

OTI(Office of Technology & Innovation)は、ニューヨークのデジタル施策の推進を担う組織であり、戦略的優先項目の中に「先進的なデジタルサービスの提供：先進的な技術を取り入れることで行政サービスの簡略化を加速させること」を掲げている。

参考

- [OTI Strategic Plan\(NYC OTI\)](#)

取組
概要

※着手中含む

- **マイシティポータル：**
市のすべてのサービスや特典にアクセスできる、共通のデジタル体験を提供するワンストップショップポータルを構築。
- **Future NYC311：**
コールセンター、ウェブサイト、モバイルアプリ、SNSなどの市民との対話チャンネルを強化し、市の行政サービスシステムと統合することで、シームレスな行政サービス体験を実現。
- **クリティカルアプリケーションポートフォリオ：**
機関のミッションを支える市のアプリケーションの長期的な健全性の確保と効率化の機会の特定。

参考

- [OTI Strategic Plan\(NYC OTI\)](#)

1-①. 重点分野リサーチ（11重点分野×31国・都市） 各国基礎調査及び、海外先進事例調査 ～ニューヨーク州(6/9)

2.重点調査分野(11テーマ) –サイバーセキュリティ

Plan & Strategy

事例

概要

最高情報セキュリティ責任者(CISO)は、州政府のサイバーセキュリティインフラを保護し、サイバーセキュリティに関する政策、基準、プログラムについて州全体の調整を行う責任を有する。

CISOは、情報技術サービス局と州に対して、サイバーセキュリティのリーダーシップ、ガバナンス、ビジョンを提供。

参考

- 地方自治体のサイバーセキュリティについて
(Office of Information Technology Services)

取組概要

※着手中含む

ITトランスフォーメーションの一環として、**CISOは州機関に提供されるセキュリティサービスを監督・調整**し以下のコアサービスを提供する能力を構築。

- 情報セキュリティガバナンス、コンプライアンス、リスク管理
- インシデントレスポンス
- セキュリティモニタリングとインテリジェンス
- 脆弱性・脅威管理
- ペネトレーションテスト
- セキュアシステムエンジニアリング/アーキテクチャー
- セキュリティポリシーと標準の策定
- セキュリティ教育・啓発
- ポートフォリオ・セキュリティ・サービス・チーム

参考

- NY州サイバーセキュリティの取組
(Office of Information Technology Services)

1-①. 重点分野リサーチ（11重点分野×31国・都市） 各国基礎調査及び、海外先進事例調査 ～ニューヨーク州(7/9)

優良事例

2.重点調査分野(11テーマ) –デジタルデバイド

Plan & Strategy

事例

概要

ニューヨーク州のデジタルデバイド施策全体を担う組織は存在せず、各施策を個別で実施。

参考

取組概要
※着手中含む

- **ACCESS NYC**: 女性、乳幼児、子供、退役軍人、遺族年金受給者などが簡単かつ安価にインターネットにアクセスできるようにする。NYCHAの高齢者1万人へのインターネット接続可能なタブレットの無料配布を拡大する。
- **アフォーダブル・コネクティビティ・プログラム** : 対象となるニューヨーカーは、連邦政府のAffordable Connectivity Program(ACP)に申請することで、世帯のインターネット料金から毎月最大30ドルの割引を受けることができる。
- **NYCコネクテッド・コミュニティ** : DFTA高齢者センター 市内全域で、高齢者がコンピューターとインターネットにアクセスし、新しいコンピューター技術を学んだり、オンラインで健康管理をしたり、友人や家族と連絡を取ったりすることができる。
- **NYCHAデジタルバン・プログラム** : 2台のデジタルバンで、Wi-Fiアクセス、ノートパソコン、プリンター、知識豊富なドライバーを提供するプログラム。

参考

- [NYCHAの高齢者向け無料インターネット提供について\(The Official Website of the City of New York\)](#)
- [ブロードバンド戦略\(NYC OTI\)](#)
- [ACCESS NYC\(The Official Website of the City of New York\)](#)

1-①. 重点分野リサーチ（11重点分野×31国・都市） 各国基礎調査及び、海外先進事例調査 ～ニューヨーク州(8/9)

2.重点調査分野(11テーマ) –新技術(AI、メタバース)

Plan & Strategy

事例

概要

- 戦略的優先課題
- 1. コネクテッド・シティーの構築：すべてのニュー Yorker が、デジタル経済や社会と効果的に関わることができるようにする。
- 2. デジタルサービス提供の推進：市のサービス提供を簡素化し、それを支える技術を近代化。
- 3. データパワーの活用：市のデータ資産を統合し、市の統一見解を開発する。データを活用してリアルタイムでパフォーマンスを追跡し、データ主導の運営を推進する。
- 4. すべての人に技術革新を：NYC を包括的かつ革新的なテクノロジーの世界的なハブとして発展させる。
- 5. テクノロジー・レジリエンスの強化：市当局とその関係者に、信頼性が高く、統合された安全なテクノロジー基盤を提供する。

参考

- [NYC戦略\(NYCOTI\)](#)

取組概要

※着手中含む

- 戦略的優先課題の実行
- 1. コネクテッド・シティーを構築
ビッグ・アップル・コネクト
ニューヨーク市立学校ブロードバンド強化
ブロードバンドアクセスプログラム
都市施設のブロードバンド化
長期的なブロードバンドの公平性
- 2. デジタルサービス提供の促進：
MyCityフレームワークと標準規格によるプラットフォームとして政府の推進
MyCityの初期サービス提供の開始
MyCityを市の全サービスのプラットフォームとして拡大
NYC311 アプリケーションの健全性維持
- 3. データパワーの活用
- 4. すべての人に技術革新を
- 5. テクノロジー・レジリエンスの強化

参考

- [NYC戦略\(NYCOTI\)](#)

1-①. 重点分野リサーチ（11重点分野×31国・都市） 各国基礎調査及び、海外先進事例調査 ～ニューヨーク州(9/9)

2.重点調査分野(11テーマ) –スマートシティ

Plan & Strategy

事例

概要

ニューヨーク市は、以下を通じてニューヨーカーにとってより持続可能な未来を確実なものにしている。

- 1.気候変動の影響から街の重要なエリアを守るための気候適応プロジェクト
- 2.地元の洋上風力発電産業の発展への投資
- 3.OneNYCのような戦略的計画
- 4.0x30のようなサステナビリティの目標
- 5.80x50のような温室効果ガス排出量削減の取組
- 6.2019年ニューヨーク市建築物排出権法のようなサステナビリティ政策

参考

- [NYCスマートシティについて\(New York City Economic Development Corporation\)](#)

取組概要

※着手中含む

NYCEDCは、起業家に対して、学术界、非営利団体、営利団体、市の組織にわたるパートナーへのアクセスを提供し、インフラ、資金、サポートへのアクセスを向上させる。

- NYCの都市型ハイテク起業家と企業を強化。
- コスト負担の軽減、スペースの提供、アクセスの提供、コラボレーションの促進、人脈の構築。
- すべてのニューヨーカーが、個人の生活を向上させ、コミュニティの持続可能性と回復力を強化する技術を確実に利用できるようにする。

参考

- [NYCスマートシティについて\(New York City Economic Development Corporation\)](#)